

## 三輪地区

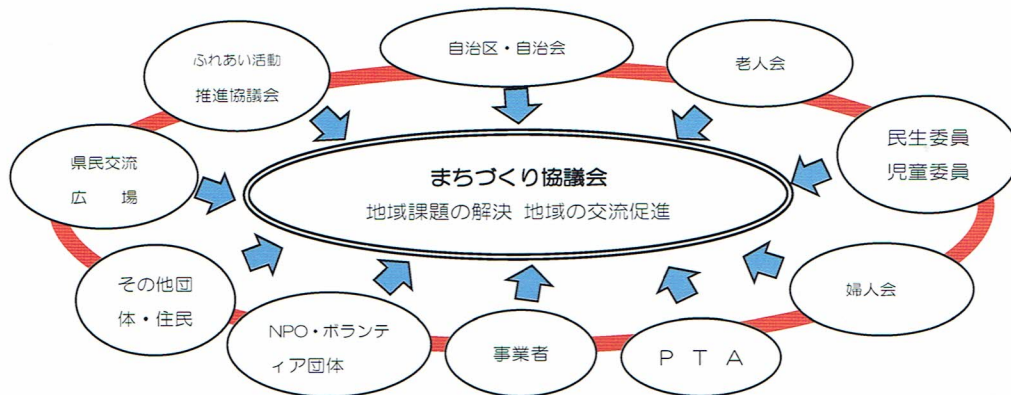
# まちづくり準備だより

平成 29 年 5 月 (VOL.1)

三輪地区では、H26 年からまちづくり協議会の設立に向けた、勉強会や意見交換会を開催するなどの取り組みを進めています。

まちづくり協議会は、概ね小学校区程度の区域で、様々な地域課題の解決に向け、日ごろより地域活動を担っている構成団体等の活動を支援したり、個々の団体単独では難しかった活動等を効率的、効果的に実施できるよう調整をしたり、新たな取り組みに関して、地域の中で人材を募ったりしながらネットワークを広げていくなど、地域力の向上をめざしていく組織です。

### 【「まちづくり協議会」の構成イメージ】



### これまでの主な取り組み

H26 年 11 月：まちづくり研修会「これからの三輪地区を考える」を開催  
近畿大学 久 隆浩 教授を招いての講演会等

H27 年 1 月：三輪地区区長・自治会長会三役会を開催  
研修会の振り返り、今後の方向性について協議

H27 年 4 月：三輪地区区長・自治会長会総会  
新たな組織設立(まちづくり協議会)に向け取り組みの承認

H27 年 10 月：三輪地区区長・自治会長会三役会を開催  
「これからの三輪地区を考える」と称し、実践法を検討

H27 年 12 月：三輪地区区長・自治会長会三役会を開催  
ふれあい活動推進協議会の各校区長も出席し、まちづくり協議会の役割及び協議会の構成単位の方向性を検討

H28 年 8 月：三輪地区まちづくり協議会の意見交換会を開催  
区長・自治会長会、民生委員、各団体代表及び各地域からの自主参加者によりまちづくり協議会の概要説明及び意見交換会



H28年11月：三輪地区まちづくり講演会「地域力をひきだす！

三輪地区のまちづくり」を開催。近畿大学 久 隆浩教授を招いてまちづくりの秘訣の講話と意見交換会



### 《《役員さんからの声です♪》》

#### 【三輪小学校区】

まちづくり協議会がよくわからない？と耳にします。例えばウォーキングですが、各地区・各団体で毎年、数多く開催されています。ウォーキング自体は、歓迎いたしますが、お世話をする役員さんは大変です。そこで、まち協で集約するのは、いかがでしょうか？各地区・各団体で一元化され、役員さんへの負担が軽減されれば、参加者も運営側もより楽しいウォーキングになると思います。このように、まち協には重複した活動などを効率化できるメリットがあることから、各諸問題をより多く解決できるのではないのでしょうか。

(会長 梶井 二三男)

#### 【松が丘小学校区】

まちづくり協議会設立にむけての必要性和経緯について述べさせていただきます。

昨今、国内では、地震や風水害等の自然災害時の共助のあり方や、高齢化社会を迎える中で、孤立化や人間関係の希薄化等の課題が見受けられます。そんな中、今我々が至急に取組まなければならない事は、地域力を高める事ではないかと思えます。区、自治会、老人会、子ども会等や民生児童委員、消防団、PTA等の各種団体が、日頃から連携を図り、問題や課題を共有し、地域が一体となって取組んでいくことが大切であります。正に、この事を取りまとめ推進していく組織が、まちづくり協議会であります。約3年前から設立に向けて、区・自治会長会が主体となり勉強会と各種団体にも参加して頂き講演会等も開催して参りました。本年度からは具現化する為の具体的推進を図ってまいりますので、皆様方の、ご理解とご協力を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

(副会長 古田 茂充)

#### 【志手原小学校区】

これまでまちづくり協議会の検討会などに参加して、興味を持ったことは、区の事務も支援してもらえ事務局をつくることができるということです。どのような活用方法に成るのか判りませんが、勝手に夢をみると・・・。

まち協ができると、これまで私はパソコンが苦手なので、区長や会長などはちょっと...と敬遠されてきた方も、事務局からの支援があると新たな担い手として活躍できる方が増えてくると思えます。事務局運営も多くの方が関わることにより、各団体との連携が図れ、新たな人材を確保できるなど、沢山のことが頭に思い浮びます。関わる人たちがどれだけ楽しめるかが、まち協の発展に繋がるのではないのでしょうか。

(前副会長 小池 葵)

三輪地区

まちづくり準備だより VOL.1

発行元：三輪地区 区長・自治会長会

